



第3回AI・DX分科会

現場で使えるプロンプトライブラリとAIアシスタントを作ろう！

一般社団法人首都圏産業活性化協会
2025年10月28日（A00版）

自己紹介

- 小川 直樹(おがわ なおき)
一般社団法人 首都圏産業活性化協会
地域DX促進事業プロジェクトリーダー
ITコーディネータ、経済産業省登録 中小企業診断士



- 生成AI活用支援の実績
(独法)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
2024年度「生成AI活用促進事業」において
8社の中小企業への生成AI導入の伴走支援を実施



本日のアジェンダ

1. 生成AIの最新動向と用途別選定ガイド
 2. 現場で使えるプロンプトのコツ
 3. カスタムAIの作成
- (付録)業務別プロンプトテンプレート_30選

1. 生成AIの最新動向と用途別選定ガイド

生成AIが拓く「AIの大衆化」



現在のAI技術の特徴

科学技術振興機構（JST）の報告：大規模言語モデル（LLM）が「AIの大衆化」を実現

これまで専門家のみのAI技術が一般に利用可能となり、社会・経済的重要性が飛躍的向上

主なポイント

汎用的な基盤モデルの登場で、AI開発のパラダイムが根本から変化

AI開発の3つの潮流:

AI基本原理の発展（次世代AIモデル）

AIリスクへの対処（信頼されるAI）

AI×○○（AI for Science等）

業務効率化を超え、産業構造・研究開発・教育・創作活動に根源的変革

では、このブームの中で特に注目すべき具体的な技術トレンドとして、まず画像・動画生成技術の進歩を見ていきましょう。

画像・動画生成技術の飛躍的進化

「nano banana」



一貫性のある画像生成技術
キャラクターの特徴を保ったまま編集
テキスト指示だけで高精度な画像編集

Google 「Veo 3」



テキストから4K高解像度動画を生成
効果音・BGM・話者音声と同時に生成
口の動きと話す内容を高精度で一致

OpenAI 「Sora2」



長時間の一貫性を持つシーン生成
物理法則を考慮した自然な動き
複雑なシナリオの正確な解釈

画像・映像制作の民主化がもたらす影響



クリエイティブ産業の変革



マーケティングの表現手法拡大



教育コンテンツの多様化

動画という視覚表現の進化と並行して、AIの自律的な「行動」を可能にするエージェント技術も急速に発展しています。

次なる潮流「AIエージェント」の台頭



AIエージェントの定義

抽象的な指示からタスクを自律的に分解・計画し実行

必要なツール（検索、アプリ操作など）を駆使してタスクを完遂

単なる機能向上ではなく、働き方を根本から変革する存在

具体例「Genspark Super Agent」

情報検索から資料作成、電話予約といった一連の煩雑なタスクを自動で一括処理

ユーザーは指示するだけで、物理世界へのアクションも含む複合タスクを遂行

発展のシナリオ（PwC予測）

現在：定義済み手順を実行する「ワークフロー型」が主流

2035年頃：人間による最終承認のみを必要とする「完全自律型」へ進化

より複雑で広範な業務を担うAIが一般化

これら技術トレンドを踏まえ、次に、「現在利用可能なAIツールをどのように選び、活用していくか？」のテーマに移ります。

AIパートナーの選び方：主要ツールの比較観点



料金プラン

無料でどこまで利用できるか、有料プランに投資する価値があるか



UIと使いやすさ

画面は直感的か、日々の業務にストレスなく組み込めるか



日本語の自然さ

生成される文章の品質は、ビジネス文書やコンテンツとして適切か



得意領域

創造性を重視するか、事実に基づいた正確な回答を重視するか



最新情報への対応

リアルタイムのニュースやウェブ上の情報を反映できるか



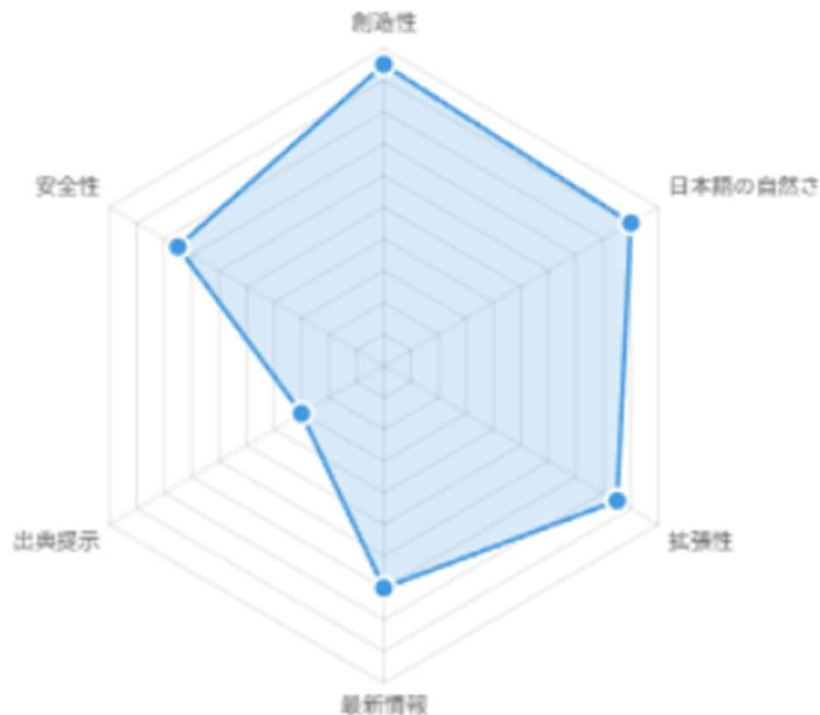
プライバシーとセキュリティ

業務上の機密情報や個人情報を安全に扱えるか

それでは、上記に観点に基づき、各ツールの特徴を詳しく見ていきましょう。まずは、AIブームの火付け役であるChatGPTからです。

【万能ツール】 ChatGPT

★ バランスが取れた機能・性能



強み

自然で流暢な日本語：人間らしく滑らかな文章生成。ブログ記事やメールマガジンなど「読ませる」コンテンツに最適

豊かな創造性：多様な視点から斬新なアイデアを次々と提案。一人では思いつかない発想のヒントを提供

高い拡張性：豊富なプラグインやAPI連携で、計算、図解作成、データ分析など機能を柔軟に拡張可能

弱み

出典表示の不確実性：回答の根拠となる情報源を提示しないことが多く、正確性が求められる情報は別途ファクトチェックが必要

最適な用途

ブログ記事やSNS投稿の作成

企画のアイデア出し

汎用的な対話補助

ChatGPTは、どの用途にも使える万能性と、使い勝手の良さを備えており、全世界でユーザー数が一番多い生成AIをです。

【Googleアプリとの連携】 Gemini



強み

最新情報の反映: Google検索と連携し、最新ニュースやトレンドをリアルタイムに取得

Googleアプリとの連携: Gmail返信案作成、ドキュメント要約、YouTube動画解説など、普段使いのサービス活用

データ分析と可視化: スプレッドシート分析、グラフ自動生成によるレポート作成時間短縮

弱み

表現の硬さ: やや直訳的で、文脈不足の場合あり。創造的な文章より事実ベースの情報提供が得意

最適な用途

最新ニュースの要約

市場動向調査

Google Workspace内での業務効率化

Geminiは、Google検索やGoogle サービスとの連携、取り扱えるデータ量が比較的大きくデータ分析が得意なことが特長です。

【長文読解・日本語の自然な文章の生成】 Claude



概要

Anthropic社が開発したClaudeは、長大なレポートやPDF資料を正確に読み解き、内容を深く分析・要約する誠実な専門家です。論理的な文章生成と安全性重視の設計に定評があります。

強み

卓越した長文処理能力：数百ページのPDFを丸ごと読み込み、高精度な要約・Q&Aが可能

丁寧で論理的な文章：構成が破綻しにくく、ビジネス文書や顧客向けメールに最適

高い安全性：「憲法AI」技術で倫理的に問題ある回答を制限

弱み

無料版は回数制限あり

最適な用途

研究論文や決算報告書の分析

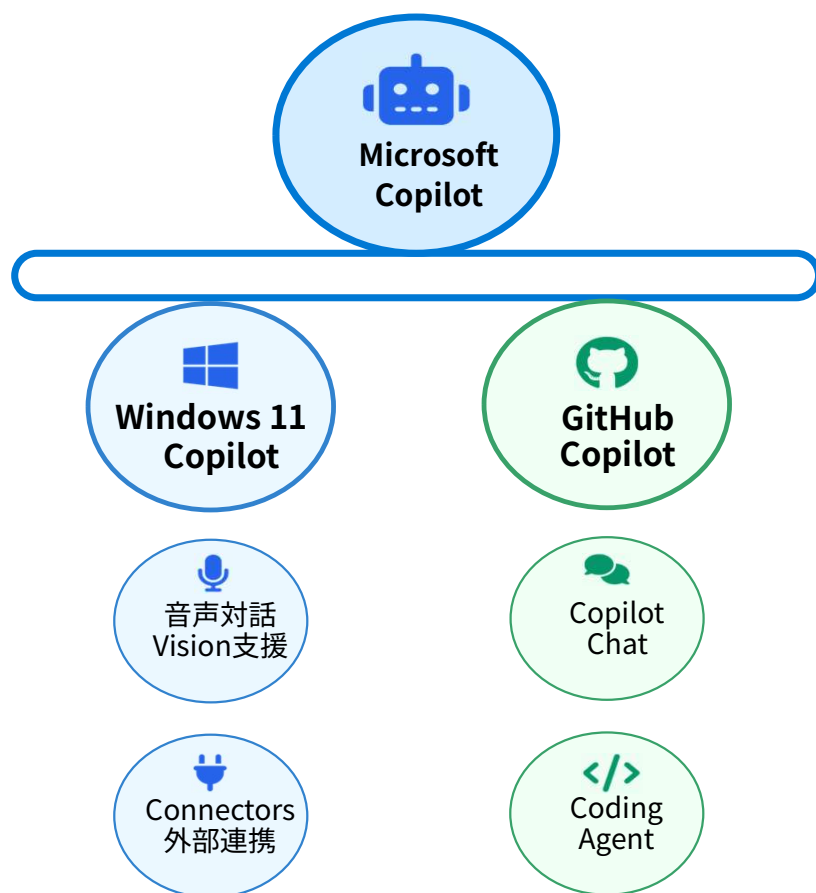
ビジネス文書のドラフト作成

ブログ記事やメールマガジンの執筆

プログラムコードの生成

Claude は、長い文章の読解と日本語の自然な文書作成、プログラムコード生成が得意です。

【日常業務から開発業務までをサポート】 Copilot



Copilot戦略の本質

AIを単なる機能からOSと開発環境の根幹に据え、次なるコンピューティングパラダイムを定義

開発者とユーザー双方を垂直統合するエコシステムの構築

開発者向け支援の高度化

「ペアプログラマー」から「開発エージェント」へ進化:

Copilot Chat: IDEでの対話型AI支援

Coding Agent: Issue自動解決→PR作成まで

開発速度55%向上、仕事満足度75%上昇 (GitHub調査)

日常PC操作の革新

PC入力の主役が「対話」へ:

音声起動「Hey Copilot」と画面認識

OneDrive/Outlook/Google連携

専門領域ごとのアシスタント展開 (Gaming等)

Copilotの特長は、Windows OS、Microsoft Office アプリ・Microsoft365環境との一体化です。

【あなたの情報だけを賢くする】 Notebook LM



ソース・グラウンド（資料ベース）の高信頼性

アップロードした資料にのみ基づく回答生成。出典番号が明記され、ワンクリックで原文確認が可能。情報の出所が常に明確で、高い信頼性を担保。



学習・研究の効率化

教科書や講義スライドを「AI家庭教師」に変換。不明点への出典付き解説、複数論文の相違点整理、技術文書からの要点抽出など、情報収集・整理を大幅効率化。



ビジネス業務の高速化と品質向上

会議の議事録、業界レポート、マニュアルを即座に要約・分析。自治体職員による条例・会議録からの広報記事作成、営業担当の商談録音分析など、実用事例が多数。



専門的なトレーニングと知識定着

業務マニュアルから自動で「フラッシュカード」や「テスト」を生成し、知識定着を測定・可視化。新入社員研修や営業チームの商品知識習得に効果的。



アイデア創出とクリエイティブワーク

複数観光情報サイトからの旅程作成など、創造的ブレインストーミングのパートナーとして機能。趣味活動でも情報整理の手間を省略



高度な情報整理・可視化機能

AI対話型ポッドキャスト、マインドマップ、フラッシュカード、クイズ機能で学習体験を革新。情報を知性へと昇華させる一貫した学びのワークフローを提供。



多様な情報ソースへの対応（マルチモーダル）

PDF、Googleドキュメント、スライド、テキスト、WebサイトURL、YouTube動画、音声ファイルに対応。動画や音声は自動で文字起こし・分析され、シームレスに統合。



ビジネス利用に適した安全性とプライバシー

Google Workspaceアカウント利用時、資料やチャット内容はAIモデル訓練に不使用。厳格なデータ保護で企業機密情報も安全に取り扱い可能。

【深掘り調査・出典】 Perplexity

AIの倫理に関する研究によると、透明性と説明責任が重要な要素として挙げられています[1]。また、AIの意思決定プロセスが追跡可能であることは、ユーザーの信頼構築に不可欠です[2]。

[1] Smith, J. et al. (2024) "Ethics in AI: Transparency and Accountability"

[2] Johnson, A. (2023) "Building Trust in AI Systems Through Traceability"



検索 → 複数の情報源から関連データを収集



照合 → 情報の整合性と信頼性を比較検証



引用 → 情報源を明示した回答を生成

強み

信頼性の高い出典表示: 番号付き引用リンクで元情報源を直接確認可能

高精度な回答: 複数情報ソースの自動照合で客観的・正確な情報提供

柔軟なモデル切替 (Pro版): 目的に応じてGPT-4やClaude 3など最適なAIモデルを選択可能

弱み

情報検索と要約に特化しており、新アイデア創出には向かない

最適な用途

論文や研究のエビデンスを明確に示す必要がある場面

エビデンスが必須のレポート作成: 情報の信頼性が問われる業務文書

ファクトチェック: 情報の正確性を確認したい場面

ここまで主要ツールを比較してきましたが、ここで一度、目的に合わせて最適なAIを素早く選ぶための早見表で整理します。

用途別クイックリファレンス：あなたに最適なAIは？

| 比較観点 |  ChatGPT |  Gemini |  Claude |  Copilot |
|--------|---|--|--|---|
| 得意なこと | 創造的な文章作成、アイデア出し <small>🔍 Deep Researchによる調査</small> | 最新情報の取得、Googleサービス連携 <small>🔍 Deep Researchによる調査</small> | 長文の読解・要約、論理的な文章作成 <small>💬 自然な会話文・滑らかな文章</small> <small></>コード生成の正確性</small> | 開発支援、Windows/Office連携、業務の自動化 |
| おすすめの人 | アイデアを広げたいクリエイティブ職 | 最新情報を追うリサーチャー、マーケター | 論文や報告書を扱う専門職、研究者 | 開発者、Windows/Office利用者、業務効率化を求める人 |

目的別おすすめAI

| | | | |
|---|---|---|---|
|  新しい企画のアイデアが欲しい  ChatGPT 多様な視点から、自分では思いつかないようなアイデアを数多く提案してくれます。 |  最新ニュースやトレンドを追いたい  Gemini Google検索との連携により、リアルタイムで正確な情報を瞬時に引き出せます。 |  長いPDF資料を要約・分析したい  Claude 卓越した長文読解能力で、膨大な資料の読解時間を大幅に短縮できます。 |  統合業務効率化を実現したい  Copilot 開発からOfficeまで、Microsoft環境をシームレスに統合し業務全体の効率化を実現します。 |
|---|---|---|---|

用途別クイックリファレンス：特化型AIアシスタント

| 比較観点 | | <div> Notebook LM</div> | <div> Perplexity</div> |
|--------|--|---|---|
| 得意なこと | <div>アップロードした資料の深い分析・学習</div> <div><div>ソース・グラウンド（資料ベース）</div><div>情報の構造化・可視化</div></div> <div><div>マルチモーダル対応</div></div> | <div>信頼性の高い情報収集・出典付き回答</div> <div><div>番号付き引用リンク</div><div>複数ソース照合</div><div>AIモデル切替（Pro版）</div></div> | |
| おすすめの人 | <div>社内文書やマニュアルから知識を抽出したい企業担当者</div> | <div>出典や根拠が重要な学術研究者 ファクトチェックが必須のジャーナリスト エビデンスベースの情報を求めるビジネスパーソン</div> | |

目的別おすすめAI

 自分の資料を徹底的に分析・活用したい

 Notebook LM

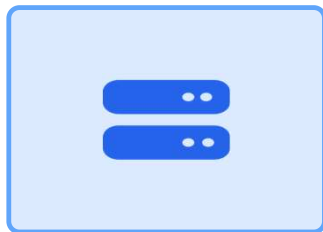
複数資料（PDF/動画/音声）をアップロードし、情報の構造化・マインドマップ作成・フラッシュカード生成で深い理解を促進します。企業内部データに精通した専門家になります。



 Perplexity

検索結果と連携した出典付き回答で、情報の信頼性を担保。すべての事実に対して引用リンクが明示され、ファクトチェックが容易。学术论文やビジネスレポートに最適です。

特定用途向け・ローカルLLM



ローカルLLM

オンプレミス型大規模言語モデル

🔒 高セキュリティ

⚙️ 自社管理

🔧 カスタマイズ可能



NTT「tsuzumi 2」

軽量な純国産モデル - 比較的低コストでオンプレミス運用可能



医療機関での患者情報の安全な処理



金融機関における顧客データの分析



公共機関の機密情報処理

ローカルLLMのメリット

プライバシーとセキュリティ 外部サーバーにデータを送信せず、手元のPCや社内サーバー上でAIを動作させるため、機密情報や個人情報を極めて安全に扱うことができます。

カスタマイズ性 自社のデータで追加学習させるなど、特定の用途に合わせてモデルを高度にカスタマイズできます。

ローカルLLMのデメリット

コストと性能 高性能なGPUが必要となり、初期投資や運用コストが高くつく場合があります。APIを利用するクラウド型AIに比べて性能が劣る場合があります。

設定の複雑さ 導入やメンテナンスには専門的な知識が求められ、技術的なハードルが高い傾向にあります。

組織の機密性要件や利用目的に応じて、ローカルLLMとクラウド型AIを適切に使い分けることが重要です。

エージェント型AIプラットフォーム



Genspark

オールインワン型AIアシスタント

統合プラットフォーム：情報検索、画像・動画生成、文章作成などの機能を一つのインターフェースに集約

AIエージェント：自然言語指示だけで複数のタスクを連続して自律的に実行

実世界連携：電話予約や注文など、デジタルからフィジカルへのアクションを自動化

主な機能：

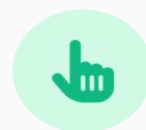
情報検索

画像生成

動画生成

文書作成

タスク自動化



Manus

Web操作特化型AIエージェント

ブラウザ自動化：人間のようにWebサイトを操作し、複雑な操作フローを自動実行

視覚的理解：画面上の要素を認識し、コンテキストを理解した上で適切な操作を判断

クロスサイト連携：複数のWebサイトにまたがる業務フローを一連の操作として自動化

主な機能：

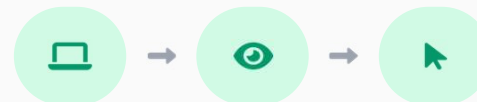
フォーム入力

データ収集

予約代行

比較検討

レポート作成



AIエージェントは、タスク自動化の最前線にあるツールです。次は、これらのツールをどう組み合わせるかを見ていきましょう。

実践的ワークフロー：AIツールの連携活用術

1

 情報収集と裏付け

 ChatGPT /  Gemini

Deep Search

両AIの検索機能を活用して最新情報収集

Deep Searchによるウェブ連携と信頼性確認
で確かな情報を入手

2


 分析と構成案作成

 Notebook LM

→ 収集した情報をインタラクティブノート形式で整理

文章と表、図を組み合わせることで構造化・視覚化し、分析の深みを追求

3

 文章生成と仕上げ

 ChatGPT /  Gemini

Canvas

→  Genspark

Canvas機能で視覚的に資料構成を組み立て

Gensparkのオールインワン機能で仕上げと最終調整を効率化



ワークフロー導入の効果



調査・分析・資料作成時間を最大1/10に短縮（半日→約30分）



情報の信頼性と文章の表現力を同時に向上

ワーク1：Notebook LMによるナレッジベースの体験

目的：

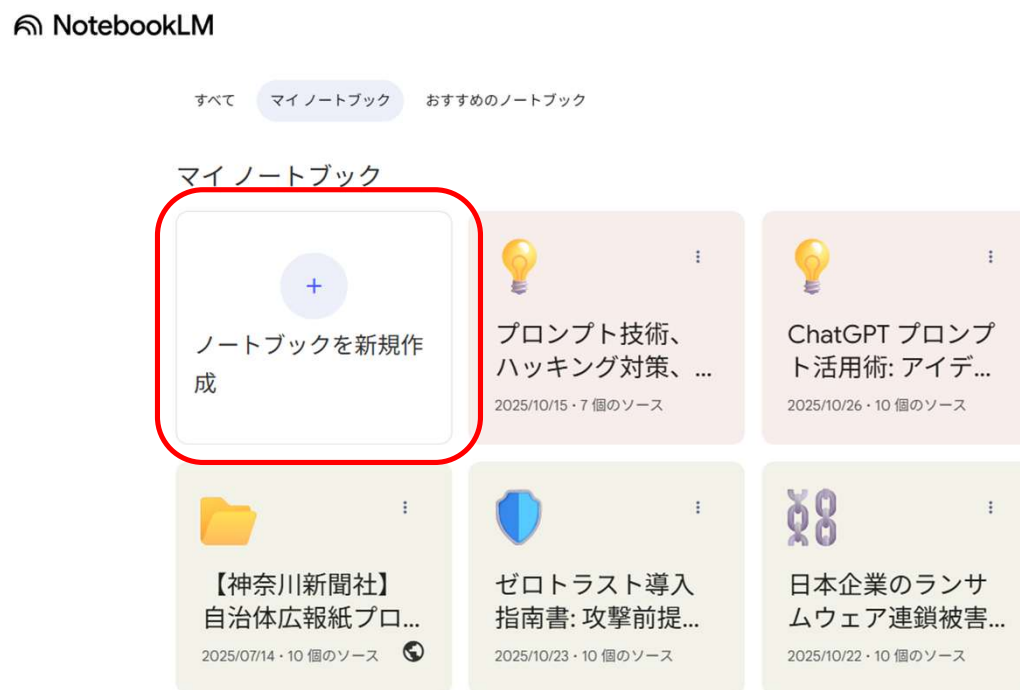
- Notebook LMを使えば、特定のテーマに関する知識を集めたナレッジベースを作成し、それをもとにしたレポート、音声ガイド、動画などを作成できることを体験する。

所要時間： 10分

ワーク1：Notebook LMによるナレッジベースの体験

起動手順

- Notebook LM公式サイト
(<https://notebooklm.google.com>) にアクセスします。
- Googleアカウントでログインします（個人のGmailアカウントで可能です）。
- ログイン後、ホーム画面が表示されます。「新規ノートブック作成」ボタンが画面左上または中央に現れるのでクリックします。



ワーク1：Notebook LMによるナレッジベースの体験

ソース（資料）の追加

- ノートブック作成後は「ソース追加」ボタンを選択し、分析したいファイル（PDF、テキスト、Markdown、Googleドキュメント、画像、音声、YouTubeリンクなど）をアップロードします。
- 今回は、右上の「ソースを探す」をクリックしてください。



ワーク1：Notebook LMによるナレッジベースの体験

興味のあるテーマの指定

- どんなことに興味があるか？質問して来るので、自分が作成したいナレッジの分野を入力する。
- 複数の情報ソースがウェブから自動で検索される。
- アップロードした内容はすぐにNotebook LMのAIにより学習されます。

ソースを探す

×



どんなことに興味がありますか？

NotebookLMの便利な使い方

ソースの検索対象:

☒ ウェブ

☐ Google ドライブ

 面白いことはないかな

送信

ワーク1：Notebook LMによるナレッジベースの体験

Studioでレポートなどの作成

- 情報ソースを基に、レポート、音声解説、動画解説、マインドマップなどを作成します。
- 作成する際には、日本語で、何に焦点を当てるかなど、細かな指示をおこなうことができます。



2. 現場で使えるプロンプトのコツ

アジェンダ

1



基礎知識

プロンプトエンジニアリングの定義と重要性、AIの確率的生成モデルの仕組み

2



高品質プロンプトの設計

効果的なプロンプトを構成する7つの要素と実践的な構成方法

3



基本・応用テクニック

Zero-shot/Few-shotプロンプティング、役割付与、高度な推論技術

4



ベストプラクティス

実践で効果を発揮する具体的なテクニックと活用シーン

5



まとめ/質疑応答

重要ポイントの振り返りと次のステップ、参考資料

プロンプトエンジニアリングとは？

定義

生成AIに対して的確かつ効果的なプロンプトを設計・実行し、その出力精度や品質を最大化するための技術体系

なぜ重要なのか

- ・ AIの「出力のブレ」を最小限に抑える
- ・ 意図した成果を安定的に得られる
- ・ ビジネス利用に必要な信頼性を確保
- ・ AIの能力を最大限に引き出す



通常のプロンプト

曖昧な指示、予測不能な結果



プロンプトエンジニアリング

構造化・最適化された指示



高品質な出力

精度の高い、一貫性のある成果

重要性：出力のブレを減らす

出力のブレとは

同じプロンプトを入力しても、AIの回答が毎回微妙に異なる現象。AIは確率的生成モデルに基づいているため、一定のランダム性を持つ。

ビジネスにおける問題点

- ・再現性の欠如 — 同じ指示で異なる結果
- ・品質の不安定さ — 精度にばらつきが生じる
- ・信頼性への懸念 — 業務プロセスに組み込めない
- ・時間的損失 — 何度も試行が必要になる

🗨️ 同一プロンプト：「英会話アプリの紹介文を書いて」

出力A

初心者向け英会話アプリ。日常会話を楽しく学べる。

出力B

実践的英会話力を身につける革新的アプリ！

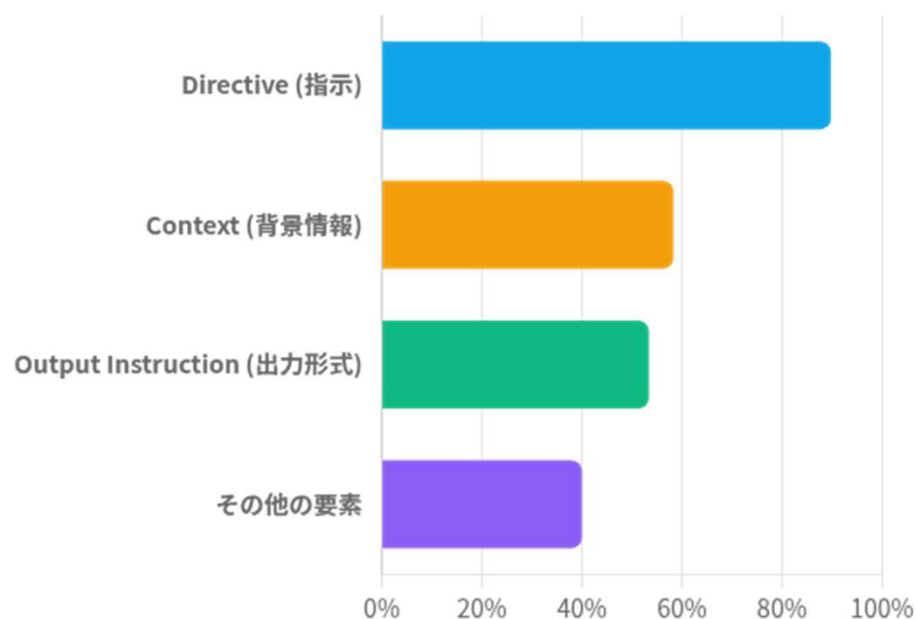
出力C

ビジネス英語をマスターするための高度なツール。



プロンプトエンジニアリングで
出力のブレを最小化し、一貫性のある結果を実現

高品質プロンプトの7要素



※「From Prompts to Templates」論文による分析
GitHub上のテンプレート約2,000件を調査

🎯 指示 (Directive) 89.8%

AIに何をしてほしいかを直接的に命令

例: 「要約する」 「比較する」 「箇条書きで書く」

👤 背景情報 (Context) 58.3%

指示の前提となる状況や目的、文脈を伝える

例: 「これは営業資料である」 「ユーザーは中学生」

📄 出力形式 (Output Instruction) 53.4%

どのような形式で出力してほしいかを指定

例: 「箇条書き」 「HTML形式」 「表形式」

🧩 その他の重要要素

- Input Instruction (入力に関する指示)
- Style (文体・トーン)
- Constraints (制約)
- Example (例示)

7 要素詳細（1） - 指示、背景情報、出力形式

最も大事な3つの主要要素

指示 (Directive)

AIに具体的に何をしてほしいかを直接命令する要素。何をするか動詞が明確に含まれることが重要。

効果的な例: 「このテキストを要約してください」「以下の文章を3つの観点から分析してください」

💡 動詞を明確に: 「要約する」「分析する」「翻訳する」など、具体的な行動を示す動詞を使うことで指示の解像度が高まります。

背景情報 (Context)

指示の前提となる状況や目的、対象者などの文脈を伝える要素。AIの解釈の幅を絞る効果がある。

効果的な例: 「あなたはマーケティング専門家です」「これは小学生向けの説明です」

💡 ターゲットを明確に: 誰に向けた内容なのか、どのような状況で使われるのかを伝えることで、適切なトーンや難易度が設定されます。

出力形式 (Output Instruction)

AIの回答をどのような形式で出力してほしいかを指定する要素。構造や長さなどを含む。

効果的な例: 「表形式で出力してください」「5つの箇条書きにまとめてください」「JSON形式で返してください」

💡 構造を指定: 箇条書き、表など明確な構造を指定すると、AIは情報を整理しやすくなり、出力の一貫性が高まります。

7 要素詳細 (2) - 入力に関する指示、文体、制約、例示

その他の重要な 4 つの要素

入力に関する指示 (Input Instruction)

プロンプトに含まれる情報の使い方を定義

例: 「以下の文章を参考に」 「このリストを使って」

文体・トーン (Style)

出力される文章の雰囲気や調子を指定

例: 「フレンドリーに」 「専門的に」 「SNS風に」

制約 (Constraints)

出力に制限を加え、品質と一貫性を担保

例: 「専門用語は使わない」 「3つにまとめて」

例示 (Example)

期待する出力の具体例や参考文を提示

例: 「この例を参考に」 「この文章に似せて書いて」



構成要素による出力の違い

? 曖昧なプロンプト

英会話アプリの紹介文を書いてください。

出力例

英会話アプリは、英語を楽しく学べる便利なツールです。初心者から上級者まで幅広く使えます。ネイティブスピーカーとの会話練習、文法レッスン、ボキャブラリー強化などの機能があります。いつでもどこでも手軽に英語学習ができるので、ぜひ使ってみてください。

分析

誰に向けた内容か不明確
特徴や差別化ポイントが薄い
具体性がなく、汎用的な内容
行動喚起が弱い

✓ 構成要素を含む明確なプロンプト

指示

あなたはマーケティングに強いコピーライターです。以下の情報をもとに、20代後半の英語学習に苦手意識のある女性をターゲットとした英会話アプリ「SPEAK+」の紹介文を作ってください。

背景情報

「続かない」「話すのが怖い」という課題がある

出力形式 1段落・150文字以内

文体

共感と励ましがある親しみやすいトーン

例示

「英語が話せるなんて信じられない！」そんな声が続々

出力例

英語が苦手でも大丈夫。SPEAK+なら、話すことに自信がもてる！3分レッスンで毎日続けられるから、あなたのペースで無理なく上達。「英語が話せるなんて信じられない！」そんな声が続々。今すぐはじめよう！

具体例の提示なし（Zero-shot）プロンプティングとは

定義

AIに対してタスクの具体例（実例）を一切与えず、「指示文だけ」でタスクを実行させる手法。AIの事前学習知識のみを使用する。

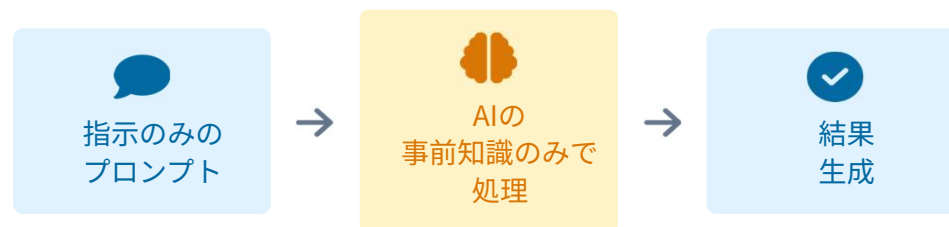
利点

- ・手軽さと迅速性：準備時間不要、すぐに質問できる
- ・トークン消費量が少ない：コスト効率と応答速度に優れる
- ・バイアスがかからない：純粋な回答を得やすい

課題

- ・指示が曖昧だと「出力ブレ」が生じやすい
- ・複雑なタスクや特定のフォーマット要求に弱い
- ・意図しない方向に回答が逸れることがある

Zero-shotの仕組み



実例

プロンプト:

以下の映画レビューの感情を「ポジティブ」または「ネガティブ」で分類してください。「この映画は期待を裏切らない傑作だった。ストーリーも演出も完璧で、思わず涙が出た。」

AI回答:

ポジティブ

具体例の提示あり（Few-shot）プロンプティングとは

定義

AIに1つまたは複数の例を提示することで、特定のパターンや形式を学習させ、同様のタスクを実行できるようにするプロンプト手法

利点

- ・ 出力精度の向上：具体例により明確な指示
- ・ 出力形式の制御：望む形式を例で示せる
- ・ 複雑なタスクに対応可能
- ・ 曖昧さの解消：解釈の幅を狭められる

応用範囲

- ・ 構造化データ変換（JSON形式など）
- ・ 特定フォーマットでの出力が必要な場面
- ・ 独自基準の分類タスク
- ・ 専門的な文章生成

入力例1

製品名：エアコン
価格：50,000円



出力例1

```
{"name": "エアコン",  
"price": 50000}
```

入力例2

製品名：冷蔵庫
価格：120,000円



出力例2

```
{"name": "冷蔵庫",  
"price": 120000}
```



AIがパターンを学習

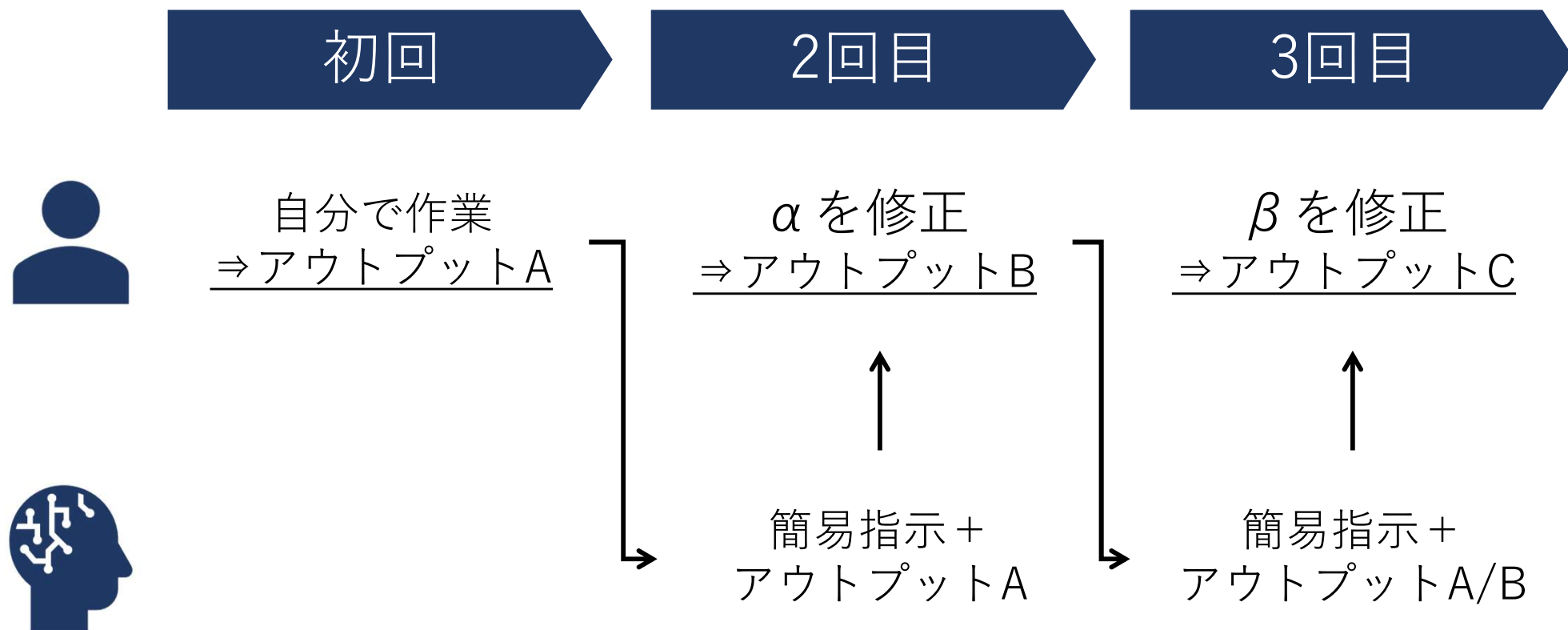
新しいタスク

製品名：洗濯機
価格：80,000円

予測される出力

```
{"name": "洗濯機", "price": 80000}
```

具体例の提示を繰り返してプロンプトの精度を向上



役割（ロール）の付与テクニック

ロールプロンプティングとは

AIに特定の専門家やキャラクターとしての役割（ペルソナ）を与えることで、その専門性に基づいた回答を導き出す手法

効果と利点

- ・ 専門知識の活用
- ・ 一貫した文体や視点の維持
- ・ 説得力と信頼性の向上
- ・ コンテキスト理解の促進
- ・ ドメイン固有の回答の誘導



マーケティング担当者

"あなたはプロのマーケティング担当者です"

「顧客の感情に訴求する魅力的なキャッチコピーで、購買意欲を高めます」



経験豊富な編集者

"あなたは経験豊富な編集者です"

「文章の簡潔さと明確さを重視し、読者の理解を妨げる冗長な表現を排除します」



旅行ガイド

"あなたは経験豊富な旅行ガイドです"

「地元の人だけが知る隠れた名所や、観光客が見逃しがちな文化体験を提案します」

マークダウン記法の活用

マークダウン記法とは

軽量マークアップ言語で、テキストに構造を追加する記法。AIは学習データからこの形式に高い親和性を持ちます。

AIプロンプトでの効果

・指示の曖昧さを減らす ・情報の階層構造を明確に伝える ・AIの思考プロセスを整理する ・回答の一貫性と精度が向上 ・Web上の学習データと合致（ブログ記事など）

役割

あなたはプロの小説家です。

指示

以下の制約条件からミステリー小説を執筆してください。

制約条件

- リスト項目
- 読者を引き込む表現を多用
- 衝撃の展開を入れる

1 見出しで区分け

#（見出し）を使って、役割・タスク・制約などの大区分を明確に分ける

2 リストで具体化

-（ハイフン）を使って、詳細な指示や条件をリスト化

3 強調で重点化

*や**（アスタリスク）で、特に重要な指示を強調表示

ステップバイステップで考えさせる (Chain-of-Thought)

Chain-of-Thoughtとは

AIに最終的な答えだけでなく、答えに至るまでの中間的な推論ステップを生成させる手法です。これにより、AIの論理的思考能力を引き出し、複雑な問題解決の精度を向上させます。

多くの場合、プロンプトの末尾に「ステップバイステップで考えてください」といった一文を加えるだけで効果を発揮します。



複雑な問題を提示



思考プロセスをステップに分解



各ステップを論理的に考察



最終結論を導出



CoTなしの例

誤答

プロンプト: 私が3歳のとき、私のパートナーは私の年齢の3倍でした。
現在、私は20歳です。私のパートナーは何歳ですか？

出力: 63歳



CoTありの例

正解

プロンプト: 私が3歳のとき、私のパートナーは私の年齢の3倍でした。
現在、私は20歳です。私のパートナーは何歳ですか？
ステップバイステップで考えてください。

出力:

- 1 私が3歳のとき、パートナーは $3 \times 3 = 9$ 歳でした。
- 2 二人の年齢差は $9 - 3 = 6$ 歳です。
- 3 現在私が20歳なので、パートナーの年齢は $20 + 6 = 26$ 歳です。
- 4 したがって、私のパートナーは26歳です。

ベストプラクティス① 例の提示・シンプル化

例の提示（フューショット）

AIの認知負荷を軽減する最も効果的な戦略です。抽象的な指示の解釈から、より効率的で信頼性の高いパターンマッチングへとタスクを転換させます。

シンプルかつ明確に

- ・複雑な言葉遣いや曖昧さを避ける
- ・「～をしてください」という形式を使う
- ・明確な動詞（分類、要約、比較など）で指示
- ・出力フォーマットを具体的に指定する

✓ DO

- ✓ 例を示してパターンを教える

例：「この例を参考に」
「この文章に似せて書いて」

- ✓ 明確な動詞で始める

要約してください
分類してください
比較してください

- ✓ 出力フォーマットを明示する

JSON形式で出力：
{名前, 年齢, 職業}

✗ DON'T

- ✗ 複雑な言い回しを使う

考慮に入れるべき可能性のある要素を踏まえつつ...

- ✗ 曖昧な指示を出す

良い感じにしてください
なんとかしてください

- ✗ 複数の指示を混在させる

要約して、分析して、改善点を挙げて、代替案も出して...

ベストプラクティス② 肯定的指示・試行錯誤

肯定的な指示を優先する

否定形（～しないでください）より、肯定形（～してください）で指示の方が効果的です。肯定的な指示はAIに明確な方向性を与え、解釈の余地を最小限に抑えます。

✓ 肯定的な指示

「中学生にも理解できるように説明してください」

→ トーン、語彙、複雑さに関する明確で実行可能な目標を提供

✗ 否定的な指示

「専門用語は使わないでください」

→ AIに「では代わりに何をすべきか」を推測させる

試行錯誤・改善・プロンプトライブラリ化

プロンプト作成は反復的なプロセスです。試行を記録・ライブラリ化することで改善点が見えやすくなります。

1



初期プロンプト作成

最初の設計を試みる



2



結果分析

出力の課題を特定



3



プロンプトの改善

要素の追加や修正



4



プロンプトライブラリ構築

ナレッジの蓄積

具体例①：議事録作成用プロンプト（制約・出力形式の指定）

指示1 指示

「あなたは社内議事録編集AIです。以下に文字起こし済みのテキストファイル内容と、社内固有名詞・専門用語リストを貼付します。
下記の編集を行い、修正した文章を返してください。そこでユーザに次に進ん良いか確認してください。

ステップ・バイ・ステップ

制約 制約

1. 「えー」「うーん」など会話に不要なフィラー（※議事進行や内容に関係しない言葉）を全て削除すること
2. 「はい」など同じ短い返答が2回以上連続出現する箇所（例：「はい、はい、はい」）は1回だけ残し他は削除すること
3. 下記の社内固有名詞・専門用語リストを元に、誤記または不統一な記載があれば適切な表記に修正すること

入力情報 入力情報

チャットにテキストファイルを添付します。

社内用語リスト

変換前, 変換後

たまきょうかい, TAMA協会

出力形式1 出力形式1

- ・ 議事に関係ない言葉を除去し、表記や固有名詞を統一した文章

指示2 指示2

指示1で作成したテキストの要点を抽出し、議事録としてまとめてください。要点ごとにセクションをつくり、セクション名を付け、そのセクションの内容を要約してください。

議事録の構成は、{#}に従ってください。議題の数は、必要十分な範囲としてください。

出力形式 出力形式2

、、、

【日時】
【参加者（敬称略）】
【議題】

【議事内容】

- 1.【議題1】
 - ・【議題1に関する議論や報告内容を記入】
 - ・【重要な発言やポイントを箇条書きで記載】
 - 2.【議題2】
 - ・【議題2に関する議論や報告内容を記入】
 - ・【重要な発言やポイントを箇条書きで記載】
 - 3.【議題3】
 - ・【議題3に関する議論や報告内容を記入】
 - ・【重要な発言やポイントを箇条書きで記載】
 - 4.【議題4】
 - ・【議題3に関する議論や報告内容を記入】
 - ・【重要な発言やポイントを箇条書きで記載】
- ...

【決定事項】
【宿題】
【次回開催予定】
、、、

具体例①：お礼メール作成用プロンプト（例示の指定）

指示

指示

あなたは、中小企業支援機関のセミナー担当スタッフです。ユーザーが入力するWebページのURLから、「セミナーの情報」を入手した上で、「過去のお礼メールの例」を参考にして、「セミナーの情報」に基づき、セミナー受講のお礼メールを作成をしてください。

過去のお礼メールの例

例示

件名：【お礼】「サイバーセキュリティ対策入門セミナー」へのご参加ありがとうございました

昨日のセミナーにご参加頂きました皆様方へ

首都圏産業活性化協会の小川です。

いつもお世話になっております。

昨日は、「実践的なワークショップで学ぶ！サイバーセキュリティ対策入門セミナー」にご参加いただき、ありがとうございました。

今回のセミナーが、貴社のリスク対策に少しでもお役立ちできれば幸いです。

サイバーセキュリティに関する脅威や対策のための技術は日々進化するため、定期的に最新の情報を入手することが重要です。私たちは、従業員のセキュリティ意識の向上や重要な資産を守るための仕組みづくりに向けて、さまざまなサポートを行って参ります。

なお、終了後のアンケートで、無料相談会への参加などにご希望を頂いた各位さまには、追って、日程調整などのご連絡を申し上げますので、しばらくお待ち下さい。それでは、引き続きよろしくお願いいたします。

、、、、

ワーク2：高品質プロンプトで報告書を作ろう！

【目的】

生成AIを使いこなすには、プロンプトの質が重要です。このワークでは「高品質プロンプトの7要素」を意識しながら、“曖昧な指示”を“成果につながる指示”に改善します。

【ワーク概要】

テーマ：営業報告書の作成

- ステップ①：「改善前のプロンプト」を見て、何が足りないか考える。
- ステップ②：7要素を参考に、自分なりに改善版を作ってみる。
- ステップ③：隣の人と比較・共有する。
- ステップ④：講師例と照らし合わせる。

【改善前のプロンプト】

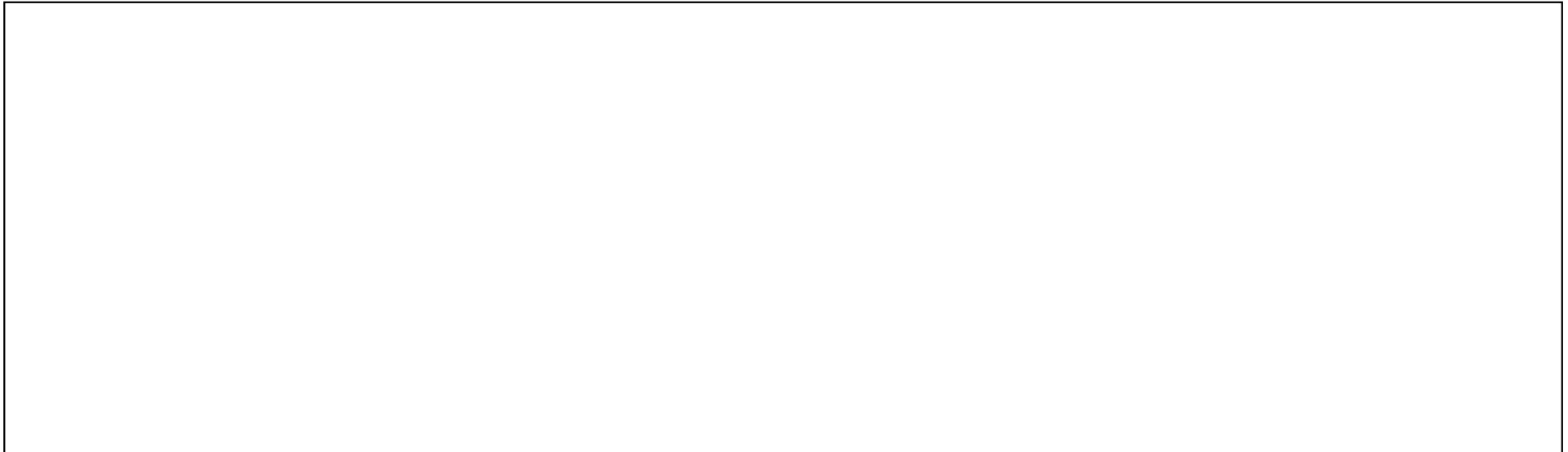
「営業報告書を作ってください。」

【改善のポイント】

- 不足している要素を考えよう！
- 報告書の目的は？
- 誰向けの報告か？
- どんな構成で出力すべきか？
- どんなトーンで書くべきか？

ワーク2：高品質プロンプトで報告書を作ろう！

【改善後のプロンプト】

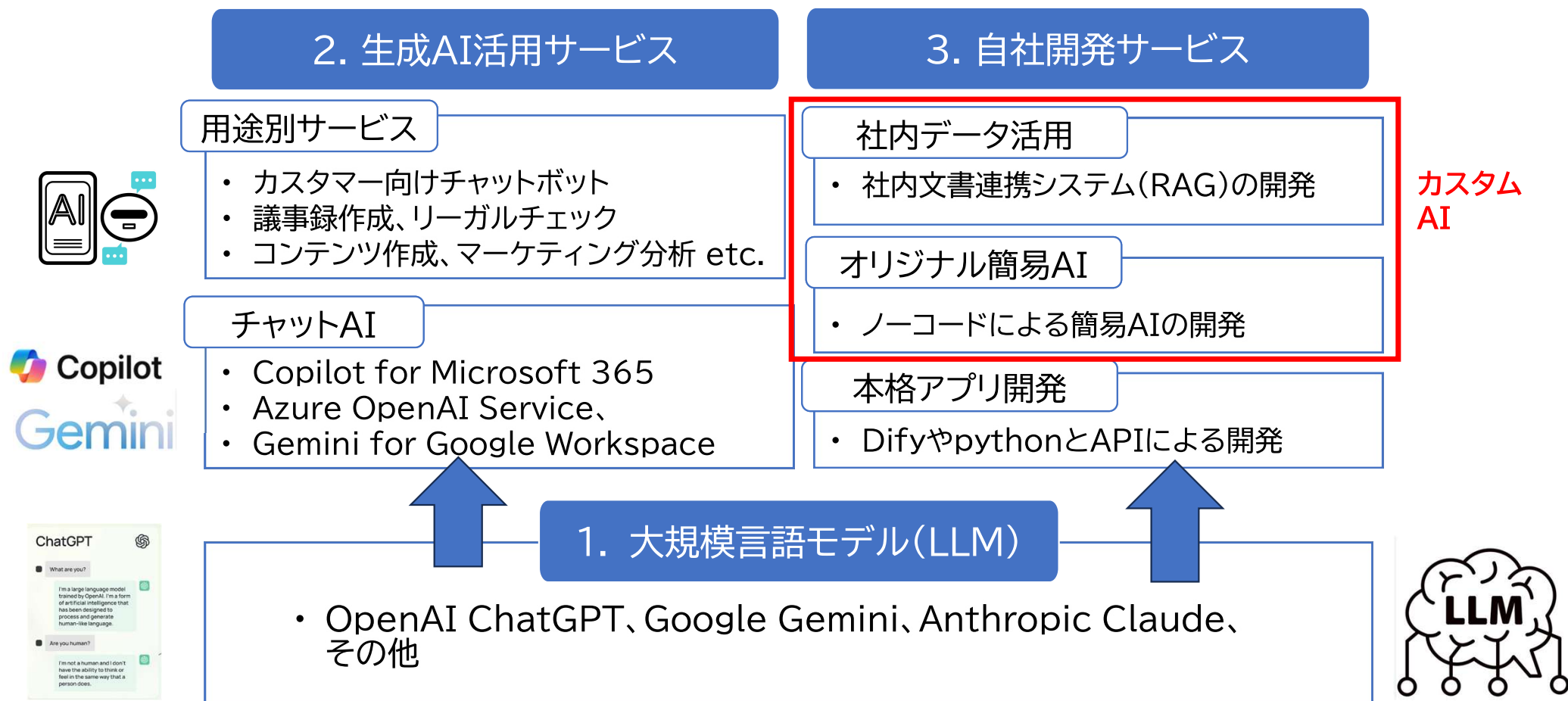


【ディスカッション】

- 7要素のうち、どれが特に重要だと感じましたか？
- 実務で活かせるような改善ポイントはどこですか？

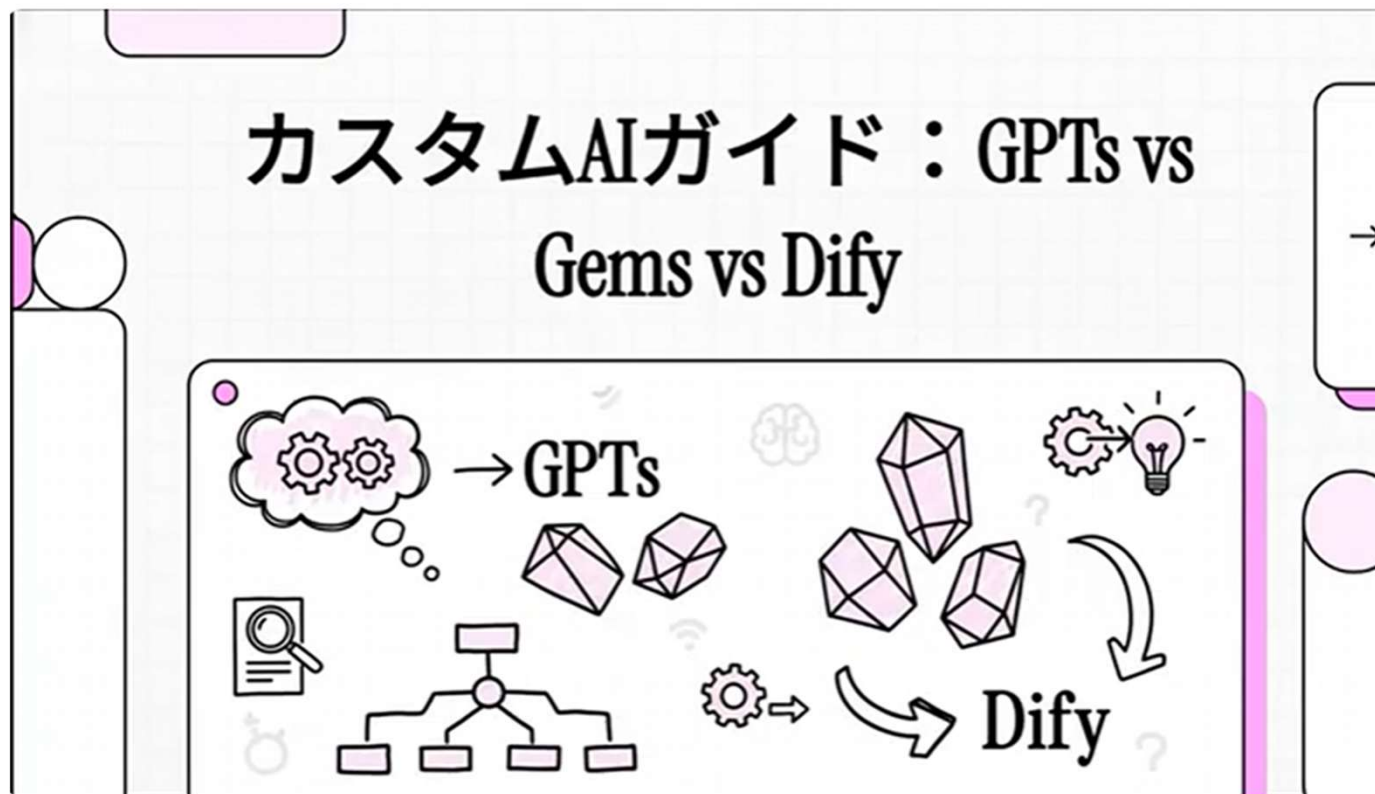
3. カスタムAIの作成

チャットAIとカスタムAIの違い



カスタムAIの概要説明(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=K-FCtqI6fwk>



カスタムAIのメリット【1】

ノーコードで誰でも生成AIに指示を与える環境を用意

- ChatGPTのGPTsやGeminiのGemsは、**ノーコードで生成AIに指示を与え、特定のタスクを実行できる環境**です。
- あらかじめ指示を設定しておくことができ、**毎回同じようなプロンプトを入力しなくても、繰り返し利用することが可能**
- Webサイトから**他の人が作成したカスタムAI**を利用することができます。


GPT


指示、追加の知識、複数のスキルを組み合わせた ChatGPT のカスタム バージョンの検索・作成を行います。


厳選 ライティング 生産性 研究と分析 教育 ライフスタイル プログラミング


機能

今週の主な話題を厳選して紹介

**Video GPT by VEED**
AI Video Maker. Generate videos for social media - YouTube, Instagram, TikTok and more! Free...
veed.io が作成


**Math Solver**
Your advanced math solver and AI Tutor, offers step-by-step answers, and helps you learn math and eve...
studypx.ai が作成


**SQL Expert**
SQL expert for optimization and queries.
Dmitry Khanukov が作成

**Framework Finder**
Helps locate and apply frameworks to your problem
Ethan R Mollick が作成

トレンド

コミュニティで人気の高い GPT

1  **image generator**
A GPT specialized in generating and refining images with a mix of professional and friendly tone.image generator

2  **Write For Me**
Write tailored, engaging content with a focus on quality, relevance and precise word count.

カスタムAIのメリット【2】

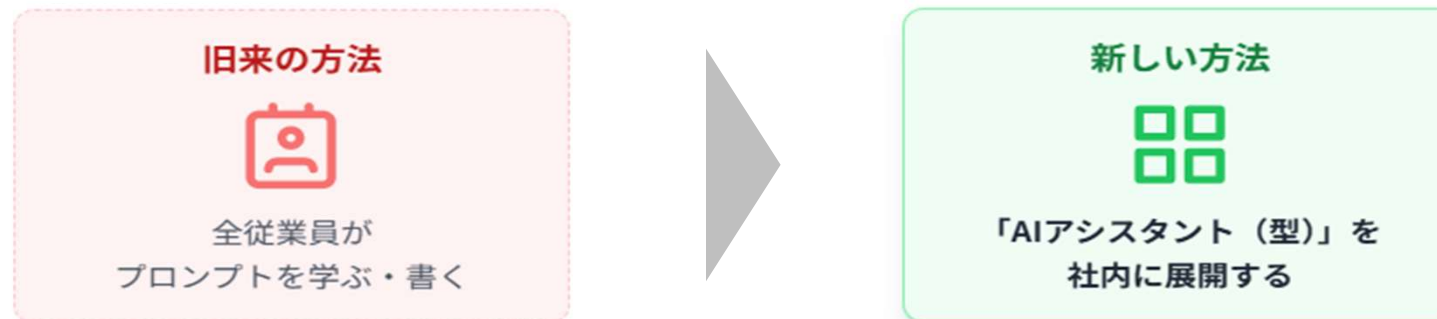
社内情報を参照して回答を生成できる

- カスタムAI(GPTs/Gems)では、事前に「知識」にアップロードしておいたファイルの情報を参照して回答することができます。
- この仕組み(RAG)によって、自社の社内情報に基づいた精度の高い回答が可能です。
- なお、「知識」にアップロードできるファイルの数は20(GPTs)に制限されているので、本格的なRAG環境のためには、専用のツールが必要です。



株式会社ID「生成AIのトレンド「LLM+RAG」を解説」より引用
(https://www.idnet.co.jp/column/page_308.html)

カスタムAIのメリット【3】 生成AIの社内展開の容易さ



組織展開のためには、プロンプトは書かずに「型」にする

全従業員が高度なプロンプトエンジニアリングを習得するのは非現実的です。その代わりに、業務特化の「AIアシスタント」を専門チームが作成し、誰もが簡単な入力だけでAIの恩恵を受けられる仕組みを構築することが成功の鍵です。

「AIアシスタント（型）」の作り方





ワーク3： GPTsでつくる営業支援AIチャットボット体験

■ 使用するファイル

- ・取扱説明書.pdf
- ・自動応答用プロンプト.txt

※このデータは事前にメールで配布済みです。各自ご確認ください。

■ ワーク内容

1. 「取扱説明書.pdf」の内容をAcrobatリーダー等で確認し、ファイルを閉じる。
2. チャット欄の  を押して「取扱説明書.pdf」を添付
3. 「自動応答用プロンプト.txt」の内容をメモ帳で確認
4. メモ帳からチャット欄に「自動応答用プロンプト.txt」の内容をコピー
5.  を押して、チャットを開始
6. エアコンに関する質問をしてください(例: 6畳に最適な機種を教えてください。)

ワーク3: GPTsでつくる営業支援AIチャットボット体験

目的

- 受講者が **GPTs(カスタムGPT)**の構成要素(プロンプト設計と知識設定)を理解・体験する。
- 実際に **営業現場**で使えるチャットボット を設計できるようにする。

背景設定

あなたは家電量販店の「エアコン売り場の販売員」です。
AIチャットボットが、製品知識の少ない新人スタッフを支援します。
質問に答える際には、**三菱ルームエアコンの取扱説明書(PDF)**を知識として利用します。

ワーク3： GPTsでつくる営業支援AIチャットボット体験



ワーク全体の流れ(30分想定)

- お手本GPTの説明(10分)
- 自分のプロンプトをカスタマイズ(10分)
- GPTsの設定と実行を体験トをカスタマイズ(10分)






ワーク素材

- 知識ファイル：三菱ルームエアコン取扱説明書.pdf
- お手本プロンプト：自動応答用プロンプト.txt
「家電量販店の販売員として、お客様の質問に答える」設定
- 作業環境：ChatGPT の「GPTsを作成」画面

ワーク3： GPTsでつくる営業支援AIチャットボット体験

■ワーク内容

1. 「取扱説明書.pdf」の内容をAcrobatリーダー等で確認し、ファイルを閉じる。
2. チャット欄の  を押して「取扱説明書.pdf」を添付
3. 「自動応答用プロンプト.txt」の内容をメモ帳で確認
4. メモ帳から  ツット欄に「自動応答用プロンプト.txt」の内容をコピー
5.  を押して、チャットを開始
6. エアコンに関する質問をしてください(例: 6畳に最適な機種を教えてください。)

ワーク3: プロンプトの内容

#役割

あなたは家電量販店のエアコン売り場で働く熟練した販売員です。

#タスク

あなたは、お客様のニーズを丁寧にヒアリングし、PDFで提供された家庭用エアコンのマニュアルに基づいて、最適なエアコンを提案します。以下の点に注意して、お客様の質問に親切・丁寧に答えてください:

#注意

1. エアコンの基本的な仕組みや機能について、専門用語を避けてわかりやすく説明してください。
2. 省エネ性能や電気代に関する質問には、具体的な数値や比較例を用いて説明してください。
3. 適切な冷房能力(畳数)の選び方について、部屋の広さや日当たりなどの条件を考慮してアドバイスしてください。
4. 最新の機能(AIやIoT連携など)については、その利点と実用性を具体的に説明してください。
5. 機種の違いについては、それぞれの特徴を客観的に説明し、お客様の優先事項に合わせて提案してください。
6. 取り付け方法や費用、メンテナンス方法についても、具体的にアドバイスしてください。
7. 質問の意図を理解し、お客様の状況に合わせた提案や追加情報の提供を心がけてください。
8. 必要に応じて、エアコン以外の冷暖房機器(扇風機や電気ヒーターなど)との比較も行ってください。
9. お客様が満足のいく選択ができるよう、親身になってサポートしてください。

ありがとうございました

- 右のURLから、終了アンケートのご記入にご協力ください。
- Youtubeチャンネルでもデモプロを公開しています。どうぞご確認ください。



<https://www.youtube.com/@tama.techyoko2025>